

高3になってからの2回だけの参加でしたが、とても楽しかったです！b-labもCha!Cha!Cha!も大好きだ～～！！！

ありがとうございます！！！

私たち卒業します！

おぐ  
ひなすけ

私はvol.2から始めて早くもvol.9！毎回違ったフリペが見られるのが楽しいです！一緒にフリペやb-labを楽しくしませんか…？

難しかったけど、写真がこんなに素晴らしいなるのを見ると、嬉しい限り！フリペに関わるのは初めてだったけど、楽しかった！

前号に比べて人数が少なくてとても大変でしたがこのメンバーでVol.9を作ることができて最高でした！次号のフリペもお楽しみに!!!

まな  
しんじ  
くみ

さつきー さとうえきみちゃん

次回でCha!Cha!Cha!は10号目を迎えます！記念すべき1冊と一緒に作りたい中高生募集中！応募はこちらから！

Bunkyo teens magazine『Cha!Cha!Cha!』vol.9  
デザイン かまゆきみ 取材・編集 フリペチーム  
発行 文京区 制作認定NPO 法人カタリバ 印刷番号D0117063  
Twitter @b-lab\_tkyo  
LINE@「b-lab」  
<http://b-lab.tokyoo/>をチェック！

Access

開館時間 9:00-21:00 (中学生の利用は 20:00まで)  
休館日 12/29-1/3、保守点検日 (年一回程度)

## Cha! Cha! Cha! vol.9



中高生の秘密基地 b-lab。

ここでの主役は君だ。

いつでも、なんでも挑戦できる b-lab。

学校でもない、塾でもない、新しい放課後が始まる。



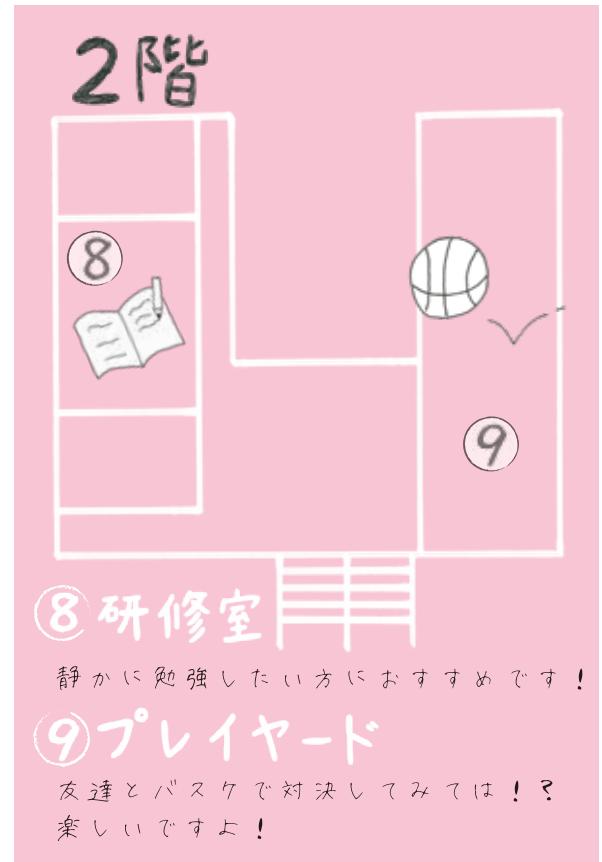
Chance! 君たちのやりたいことが見つかる

Challenge! 君たちのやりたいことにお挑戦できる

Change! 君たちはやりたいことを実現させることで成長する

君たちを応援する Cha!Cha!Cha!

僕らのための Cha!Cha!Cha!



# × 大学生

## 中高生

新しい学校や学年に進むときは不安なこともあるけど、  
楽しいことだつていっぱいです！！  
進学した時に変わったこと、チャレンジしたことについて  
中学生・高校生・大学生・スタッフ計7人で対談したよ。  
色々な年齢のメンバーが集まつたので楽しい対談になりました！

★中学生 ジョニー ★高校生 パスタ ★大学生 ちひろ、めぐ  
★中高生スタッフ まりん、くるみ（中1,2） ★スタッフ ちえ



くるみ 学年が上がって自分が一番変わったことは何ですか？

ジョニー 学年が違うとの交流が増えて、仲が深まつた。あと将来のことについてだんだん考えるようになつた。

パスタ 僕は学校が変わつた。公立は今まで行かなきゃいけない所だったし、義務だったから…

めぐ 私は小学校から中学校で学校が変わって、交流も増えたし、部活に入ったことで先輩後輩という面倒くさいものができた！（笑）

まりん それわかる敬文語使うの面倒くさい。

めぐ だって小学生のときは先輩に対して「〇〇遊び～！」って言つてたのに、中学校では突然敬文語！「何でだめなの！？」ってよくわからない衝撃を受けたのが中1の最初。

ちえ ジョニーの交流が深まつたっていうのは具体的には？

ジョニー 中学生になってb-labとかが使えるようになった。

まりん うん。だってさ、児童館よりも多いでしょ。来る高校生とか。

くるみ 進学する前はどんな気持ちだった？

パスタ まじでプレッシャー。

ジョニー 僕は怖かった。小学校を休んでまで受験行くんだよ。  
みんなから元気長ってとか言わねんじゃん。それで落ちたときのプレッシャー半端じゃないよ。

くるみ 高校から大学に進学したときは？

めぐ 高校から大学は何で進学しなきゃいけないんだろうって思つてた。

ちえ b-labを知つたのは何がきっかけだった？

まりん 私はお兄ちゃんから聞いてたから。

ジョニー 僕は学校に貼られてたb-labたよりを見た。

くるみ 私は友達から説かれて知つた。

パスタ 僕はバスケやる予定だったけど雨でできなくて、b-labって戸所があるから行こうって感じ。

ちえ じゃあ高校行つたら楽しくなることは？

まりん 文化祭、体育祭！

ちえ 行つたことないでしょ（笑）

ちひろ 楽しいことは部活で好きなことができること。やりたいのがなかつたら作ればいいみたい。

パスタ 僕は帰宅部だからそういうのはない。僕の学校はテスト1週間前から部活禁止なんだけど、職員室前に「帰宅部はテスト1週間前につき帰宅を禁ずる」と書いてあったことが・・・冗談なんだけどね（笑）

今回の座談会で、高校や大学に対してわかつたことがたくさんありました。

勉強などは少し心配になることがありましたが、話を聞いて高校に進学するのが楽しみになりました。

edited by くるみ

# × アンケート

## 中 高 生

突然ですが！！中高生のみなさんはこの冊子のタイトルになっている Cha!Cha!Cha! の由来を知っていますか？？ Chance!Challenge!Change! の 3つの『Cha』をどったものです！ 今回は、Chance!Challenge!Change! に関するアンケートを取りました。アンケートに答えてくれた中高生の皆さんありがとうございます。

文●くるみ

challenge!

### □ 留学についてどう思いますか？

留学をすることは新しいチャレンジ！中高生はどう思っているのかな？



留学に興味はあるけど予定はない	51%
留学に興味はない	23%
留学をしたことがある	15%
留学をする予定	11%

#### 留学した国 BEST3

1アメリカ(9人) 2ニュージーランド(6人) 3オーストラリア(3人)

#### 留学をしたことがある人のコメント！

- ・困ってると May I help you ?ってみんな聞いてくれる！人間性おだやか。
- ・興味のある分野についての知識が凄すぎ！！
- ・日本と他国の文化や社会問題の違いに驚いた

今回のアンケートは回答が独特で集計していく面白かったです（笑）アメリカに留学していた人が想像より多くてびっくりしました。半数以上の人気が留学に興味を持っているんですね!! 次の Cha!Cha!Cha! で留学について特集してみようかな…

change!

### □ 新年度に部活を変えたことがありますか？

部活を変えると新しい友達などができる！初めてのことや新しいことに挑戦！！



Yes	49%
No.	51%

#### Yes! の人は何部から何部へ・・・？

- ・吹奏楽部から理科部
- ・陸上部からボート部
- ・バトミントン部からダンス部
- ・軽音部から硬式テニス部

私は吹奏楽部から文芸部へ部活を変えました。新しい環境は緊張したけど部活を変えたことによって新しい友達ができたり、できることが増えたので自分の趣味が広がったよ!!

challenge!

### □ 学校行事で何が楽しめますか？

学校行事はチャンスがたくさん!! 中高生はどんな学校行事を楽しみにしてるのでしょうか!?



文化祭	55%
体育祭	20%
学習発表会	14%
その他	11%

(卒業式、夏休み・冬休み・春休み・自宅学習日・修学旅行)

文化祭と体育祭は熱いコメントが多かったです！この2つの行事に関するコメントをピックアップしました！

#### ～文化祭編～

- ・中学では文化祭がなかったから！
- ・高校生活は文化祭にあり！
- ・文化祭が一番の青春！

#### ～体育祭編～

- ・全員が本気で勝ちを狙っていく!!
- ・運動が苦手な人も楽しい…と思う !!!
- ・体を動かして楽しめる！

私の通っている中学校には文化祭がないので羨ましいなと思いました！文化祭と体育祭は高校生活の中でも思い出に残るものだと思います。アンケート結果からやっぱり文化祭が楽しみになった！

# 小石川中等教育学校 物理研究部



## 「ものけん #とは」

物理研究部、略して「ものけん」。「部活を作りたいって想いはあるんだけど、場所もないし顧問の先生もいないし、だったらここに来てやりな、つて」そういう寛容さが、この、いい意味でカオスな環境を生み出している。この場所には物理に関係しているとかいないとかに関わらず、生徒の好きなこと、やりたいことが集まっている。物理実験室には基本鍵が掛からない。物も自由に使える。好きなことが好きな時にできる、そのような場所はなかなかない。まさに「小石川の秘密基地」とでも言うべきだろうか。中学校と高校が繋がっている中等教育学校であるからして、前期生（中学生）が後期生（高校生）からアドバイスをもらいながら仲良く活動している。物理実験室をどう使うかは生徒の自主性に任せられている。「ここに棚が欲しいな、って言ったら作ってくれたりするんですよ、納期はいつまでですか？って（笑）」学校に役立っている一面もあったり。今回取材日にいた「ものけん」の各班を紹介していこう。

ロボット班の前期生3人組は、世界の子供たちがロボット開発の技術を競う「ロボカップジュニア」の中でも、災害救助をテーマにした部門「レスキューライン」で世界大会3位に輝いた。ハード担当、電子回路担当、プログラミング担当で役割分担しているのだが、3人とも独学で学んだというから驚きだ。3人は仲がとても良く休み時間に集まって相談をするほか、「誰かの家に集まって夜遅く、大会前で本当にやばいと朝の3時くらいまで作業することもあります」彼らのロボットにかける情熱や思いが伝わってくる。次の大会は同じ「ロボカップジュニア」でもロボットにサッカーをさせる部門に出場する。そんな期待のかかる3人に将来の夢をたずねてみた。今まで積んできた設計技術を生かしたいと言う電子回路担当、プログラミングをしたいと言うプログラミング担当、ロボットはあくまで通過点で、他にもっとやるべき事をやりたいと言うハード担当。取材陣は、自分たちより年下の3人にすっかり感服してしまった。

## 「世界3位。」



## 「ディープな鉄道の世界。」

鉄道班は2017年2月に新設された新しい班だ。主な活動はジオラマを製作すること。創作展では教室の半分を使った大きなジオラマを完成させた。「2018年は8月にビッグサイトで開催される「高校模型コンテスト」という、全国の高校生が集まってジオラマの腕を競うコンテストに出場したいなあと」夢は膨らむ。取材に応じていただいた方1人1人に、1番好きな電車を教えてもらった。鉄道班唯一の女子は、岐阜に走っていた路面電車（名鉄岐阜市内線モ510形と思われる）が大好きだという。この電車、とにかく可愛い。取材陣も取材後調べてみたのだが、赤と白の外装といい、茶色を基調とした内装といいまるっとした形といい、茶色と白を基調とした内装といい、どこかレトロな雰囲気を纏っている。また、その他にも時刻表の読み方や日本で1番電車の来ない駅、ジオラマの操作方法などを教えていただき、ディープな鉄道の世界を少しだけ覗くことができた。文字数の関係で全て載せられないのが残念。

写真班、またの名をカルピス同好会、タコ焼き研究会。タコ焼きとカルピスをこよなく愛する彼らは、時には活動がてらタコ焼きを食べつつ、カルピスとともに一瞬を切り取ることに青春をかける、小石川のカメラ団体だ。彼らの目標は「写真甲子園」に出場すること。この「写真甲子園」というのは、各地方の予選を勝ち抜いた高校生たちが北海道で3日間写真を撮り、8枚までの「組写真」（ストーリー性があるように写真を組み合わせたもの）を作って写真の腕を競う全国大会だ。写真班ではこの組写真という形式の写真が主流だそうで、アゲハチョウが幼虫から成虫になるまでの成長過程を捉えた作品など、いくつか作品を見せてもらつた。また、体育祭や「創作展」「芸能祭」という小石川の文化祭では学校側から委託を受けて写真を撮ったりもしている。今年の学校紹介のパンフレットには、写真班の部員が撮った写真が多く使われているそうだ。美味しいくて楽しくて学校の役にも立つ部活動、それが写真班なのである。

## 「タコと、カメラと。」



**Highschool Adventure**  
あなたの高校ロックオン！